岡

植 物 雜 記

富 永 武太 夫叉樹之下踞 萬延 石傍觀者錦窠伊 藤圭 也負籃喫烟者是杉屋主人喜三 一郎云爾

元年春三 月寄 與 杉屋屋 主人

張

錦

窠

淸

民

漫

記

是 レ ナ IJ

野 五

結

ラ指 Щ 及 シ ピ タ 其 扁 N 額 ャ 判 1 說 定 明 = 苦 ヲ シ 終 L レ 者 IJ Æ 7 此 y, 扁 額 尙 此 列 他特 擧 シ

然 以

ナ テ

者 更

=

菰

後 如 Ŀ

日 何

稿

ヲ jν

メ

テ

菰

Щ

ラ植

物

ラ紹

介

ス

N

ク機

ヲ

事

Ŧ

期

ス

種 7

植 n

物

並

=

分布

上注

目

ス べ

キ

種

類 異

等

多

N F.

余 全

植

物

中

=

ハ

現

今

ŀ

其名

ヲ

=

セ

n

者 7

及

物 雜 記

永 吉

陸前仙臺 飯 柴

知 ラ レ ダ コ ŀ デ 今更 蛇足 ヲ 添 フ

n

=

ŀ

ヲ

要

乜 ナ

何 ガ = **≥**⁄ 中二 ダ 園 ŀ 取 藝 引 n 云 品 Æ Æ フ キ Ш セ ノ ŀ **=** ヲ 野 ŀ ラ シ 次 テ ナ V 採集ニモ ハ シ タ = 列舉 物 多 = 集 少 ガ 捨 メ テ見 此變 意味 テト タ n 顧 夕 リ物 ヲ モ ィ 有 1 3 ヲ見 今 ラ ŀ ス 思 N ャ v 百以 田 ザ = N ŀ ス Ŀ = = デ 集 = 至 ŀ 上 ガ メ n 出 テ ッ = 見 來

八小松菜 campestris Komatsuna Matsum. Ħ NAK. forma fol. variegatis.) 片ノ

生ジ

偶 然 矢張

IJ コ 'n

面白 ŀ

イ

1

デ

ァ

n ユ

少シ

ク注

意ヲ ナ 外二 テ **ー** 現

庭

園

苗

店

目

ナ 毛

ŀ,

見

w

ヲ除キ予

,ガ近 スレバ

年見

出

ン

ナ テ

學

術

Ë

等 J

價 流 ガ 斑っ

値 潮 7 入分

ガ

ィ

力

Æ 然 數

知

ラ

又 テ ガ 種

園

ラ

流

行 物

變遷

ッ

+

百金

斑

植

葉

ァ

w

=

ŀ

ハ

古

ク

3

IJ

≥⁄

少 藝

ナ ŀ 植

予 ハ

ハ

车

來

超 時

ŀ

≥⁄

一四)斑

二) ひめつるにちにちさう (Vinca minor L. forma fol. variegatis.) 多年栽培シテ居タモノヽ中デ昨 ニ生ジタ 车 偶 然

三)斑入あぢさゐ (Hydrangea opuloides Steud. var. macrophylla DC. forma Otaksa Wils. fol. variegatis.)

y

前同樣、)斑入みづひき(Polygonum virginianum L. var. filiforme Nar. forma.) 夜店ノ商人ノ陳列品ノ中 此レハ本當ノあぢさゐノ斑入者デアル

四

見付ケタト思フ

|斑入こまつなぎ (Indigofera pseudo-tinctoria Marsum. forma.) 予ノ園内デ生ジ タ ・モノ

六)斑入あさぎり(Salvia nipponica Mra. forma.)商人ノ誤送ニ係ル(由來不明) 上ハ栽培品カラデアルガ山野ニ採集ノ途次見付ケタモノヲ次ニ記シテ見タイト思フ

七)斑入なつつばら(Stuartia pseudo-Camellia Maxim. forma.)磐城國甲子山産デ加藤鐵)斑入めひじは (Panicum sanguinale L. var. ciliare Doell. forma.) 仙臺市内デ見出

○) 斑入みやましぐれ (Viburnum urceolatum S. 枯死シタ 斑入はぎ (Lespedeza bicolor Turcz. forma.) 甲子山途デ發見、賣品ノヨリハ斑ガ明瞭デ純白デアッ ET Z. forma.) 仙丈岳ノ麓、 北澤峠デ見出

タガ

一)斑入白大犬たで(Polygonum nodosum Pers. forma.) 仙臺、臺ノ原デ加藤君見出

一二)斑入やぶがらし (Cissus japonica William, forma.) 仙臺市内諸處ニ見

〔一三〕斑入げんのしゃうこ (Geranium nepalense Sw. forma.) 昨年陸奧國淺虫溫泉附近ニテ見出

一人にがいちご (Rubus incisus THUNB. forma.) 北澤峠ニテ見出

五)斑入くろまめのき(Vaccinium uliginosum L. forma.)北澤峠ニテ見出、 因二 此峠 面 白キ處ニテ外ニ

植 物 雜

記

物 記

一六)斑入しらたまのき (Gaultheria Miqueliana Tax. forma.) 尾瀬沼行ノ途中三平峠ニテ見出 rt だかへで及まめざくらノ斑葉品モ見出セ シ Æ 採集セナンダ

(一七)斑入みやましぼがま (Pedicularis apodochila Maxım. forma.) 仙丈岳ニテ見出

數種ノ白花植物 一)白花つゆくお (Commelina communis L. forma.) 先年安田理學士ガ市外ニテ見出シ第二高等學校 僕ノ好奇心ハ植物ノ稀二白花ヲ有スルモノヲモ少シ集メテ見タ今其二二ヲ擧ゲテ見ャ ラ植

物

ケ

園ニ栽培セラレテアッタガ僕ハ昨年福島縣大寺驛附近デ群生シテ居ルノヲ見付ケタ

一)白はぎ (Lespedeza bicolor Turcz. forma.) 山はぎノ白花品デ昨年岩代國戶口原デ見出

三)白花としほがま (Phtheirospermum japonicum Kanrz forma.) 仙臺市外太白山デ見出

Ŧi. 四 キモノデナイト思フ バ綠品ヲモ少シク生ズルガ本品ハ固定セルラシク全部白花品トナル)白花めどはぎ (Lespedeza sericea Miq. forma.) 陸前菖蒲道ノ大城トイフ處ニテ昨年見出之ハ餘)白花とまつなぎ(Indigofera pseudo-tinctoria Marsum forma.) 産地ヲ逸ス、斑葉品ノモノハ種 リ珍 ラ蒔 ラ

六)白花なんばんぎせる (Aeginetia indica L. forma.) 先年野州日光ニテ見出、 標品ハ燒失シ

七)白花かはらなでしこ (Dianthus superbus F. forma.) 野生ノモノヲ栽培セル

紅花品ノ種子ノ發芽

セ

n

Ŧ

,

然シ賣品

ア

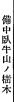
'n

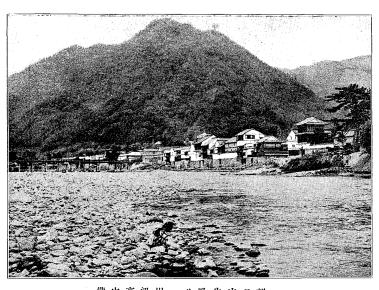
(八)白花ひめしゃが (Iris gracilipes ョリ突然現出、其種子ヲ蒔イテ見タガ MENDEL's Law ニ從フラシイ A. Gray forma.) 先年仙臺ノ林地ニテ見出其後不見、

所ヲ見

其他、 白花ひるがほハ信州馬流ニ、白花い レバ此邊デ止メル レバ稀ナモノデナイラシイ 글 ㅏ ニス jν はかゞみハ陸中栗駒山ニ、 白花車軸草ハ信州淺間山ニ、 等々、 限

IJ





備中高梁川ョリ臥牛山ヲ望ム

市街へ高粱町ノ一部デ左方ニハ高粱川へ架ケタ方谷橋ガ見エテキル、大正二年夏牧野先生ガオイデニナツタ時へ 此橋ハマダ無ク其處ニ渡船場ガアツテ舟デ渡ツテ劉阜ノ川上ノ方ニアルちとせかづらノ繁生地へ御案内シタ

> 原 ナ モ

Ш 1

7 デ 峻 僅 郡 ス 城 町 n n 其 樹 力 址 高力 原 ガ 兀 梁》 二 1 ガ 始前 鬱 7 町 Ш 百 面 臥 林年容葱 米 ス 裏 ヲ 北 ŀ 餘 デ 表 伐 Щ 秀 茂 = 單 山 麗 IJ IJ 臥 吉山 デ 牛 大 初 ダ **≥**⁄ ナ = 其 部 ケ 7 城 w メ Щ 野 跡 ヲ テ 分 w 山 ŀ 流 賞 此 7 ガ ^ ŀ 云

+ 高

=

者

ハ

林 必 臨

此來

ス

N 地 梁

農

み省ズ

管

デ ン

ヲ

主 所 ギ Щ 高

ŀ

公立

の木

植

林

ヲ テ

拂

下 山 IV

ゲ

ガ

B 高

デ

伐

ラ

ズ

殘

シ

タ

私

ガ

デ 俗 É ヲ

= 吏

調

べ

タ

此

石

モ

風

致

ン

勢

仰 デ 1 = 中

山頂備

松

Ш

サ

國

Ŀ

房

フ

ア

n

其

山

介

モ

١١^١ ガ

テ

居

Ш

凊

流

呼 山

邊 デ 力 ッ ٠, 分 ヲ ŀ テ 見 河 調 思 植 氏 タ ラ ŀ フ ナ 堀 Z. コ Ø 坂 タ ŀ 1 ラ 國 = ガ ガ Щ 面 ア 堀 見 ŀ ŀ Ħ Щ ガ N 坂 ガ 樣 イ r Щ 記 高 デ ŀ N 思 見 多 ス 伊 シ 分 Щ 菰 飯 P 產 在 野 南 w 樹 地 氣 所 1 郡 善木 郡 岳 方 就 境 濞 河 ハ テ 友 方 = 產 方 就 面 力 ス テ ハ 大 N ラ 確 實 何 =

> デ 度 其 否

半 如

田

腹 何